

# 事前視察受入 対応報告書

平成 25 年 11 月 9 日

宇部市地球温暖化対策ネットワークでは、宇部市環境政策課と共に熊本県水俣市及び長崎県対馬市が次年度に予定している親子で学ぶスタディツアーを実施するための事前視察者を受け入れて、必要な情報を提供すると共に、見学予定地の視察に同行するなどの諸対応を行った。本報告書は対応諸業務の概要を報告するものである。

## 1 受入日時及び視察者

### (イ) 水俣市

日時 :平成 25 年11月 6 日(水)~7 日(木)  
視察者 :環境モデル都市推進室 岩下補佐  
鎌田次長

### (ロ) 対馬市

日時 :平成 25 年11月 6 日(水)~7 日(木)  
視察者 :自然環境推進室 久壽米木 主任  
神宮 主事

- 水俣市の一行は当日、パッケージ化された産業観光ツアーの《セメントの道:石灰石鉱山と宇部興産専用道路》に参加されて、宇部市・対馬市との合同会議に出席したのち、懇親会に参加し、翌朝には離宇部されたので、以下より主として対馬市への対応について述べるものとする。

## 2.宇部側対応者（宇部市及び UNCCA）

宇部市 環境政策課

:谷山課長(合同会議、懇親会のみ参加)、茂刈課長補佐、岡本係長、高橋主事

UNCCA:仰木事務局長(合同会議、懇親会のみ参加)、亀田、太田、藤井(合同会議のみ)

## 3.視察旅程概要

対馬市一行の旅程及び見学先の概要を以下に示す。

11月 6 日午後

- ・宇部市役所到着 関係者と挨拶後、見学に出発  
UBE-i-Plaza → 宇部工場群 → 興産大橋・興産道路経由 →  
伊佐セメント工場・石灰石採石場 → トレーラー整備場 と ほぼ、  
『産業観光ツアー:大人の社会派ツアー』の《セメントの道:石灰石鉱山と宇部  
興産専用道路》と逆ルートを辿り第 1 日目の見学を終了した。
- ・夕刻より宇部市及び水俣市の会議に UNCCA と共に出席。  
会議は主として、今回のツアー参加における水俣市の印象・感想、次年度の見  
通し、今後の事業のあり方などについて意見が交わされた。  
(詳細は別紙参照)
- ・夜(18:30~)から合同懇親会  
18 時半より場所を変えて、宇部市、水俣市、対馬市及び UNCCA の合同

懇親会が催され、市役所での会議に引き続き忌憚のない意見の交換が行われ、親睦度も一段と高まった。

・第1日目のトピックス

- ① 今回の事前視察に来宇部された新宮(しんぐう)主事は、我々が8月に対馬でヤマネコの痕跡調査を行った際に、詳しい説明を受けた(環境省の)茂木さんであったと知り、お互いに再会を喜んだ。
- ② 対馬には大工場がなく、一企業の製品メニューの多様さや、宇部の工場群、宇部興産大橋・興産道路、伊佐セメント工場の採石場等の壮大さに新鮮な驚きを持たれた様であった。
- ③ 石灰石などのセメント原料や中間製品であるクリンカーなどにも興味を示され、サンプルが欲しいとの要望も出た。
- ④ 久壽米木主任は資源エネルギー庁に出向していた時期があり、その経歴から《エネルギー》や《発電設備》に高い関心を寄せられた。



UBE-i-Plaza



トレーラー整備場



伊佐石灰石採石場



3市合同会議風景

11月7日午前

- ・宇部市役所到着 関係者と挨拶の後、第2日目の見学に出発  
UBEセメント工場(NSP タワーよりの展望) → 常盤公園(ときわミュージアム)  
→ 石炭記念館 → ココランド見学・昼食 → 宇部市役所  
残念ながら、宇部セメント工場でトラブルが発生し、NSP 設備の屋上からの眺望を楽しむ事は出来なかったが、そのかわりに天気予報が雨模様だったにも拘わらず、好天気恵まれて石炭記念館の展望台からはくっきりとした宇部市内が見渡せた。

- ・午後より宇部市・対馬市の会議に出席。(UNCCA 同席)

昨日の会議では主として水俣市と宇部市との間で、意見交換や、課題の提示が行われたが、本日は対馬市固有の事情や状況について意見交換が行われた。(詳細は別紙参照)

- ・会議後、離宇部。新幹線厚狭駅迄 市役所(高橋)、UNCCA(太田)にて見送り。

#### ・第2日目のトピックス

- ① 宇部セメント工場がトラブルにより緊急停止したため、工場見学が出来ずに急遽中止となった。
- ② ときわミュージアム(植物園)の(谷口)学芸員の説明は、判り易く好評であった。ビエンナーレ展開催中の彫刻の説明は、時間がなかった所為か、説明が単調に流れてしまった。子供達を受け入れた時の対応にひと工夫必要と思われる。
- ③ 植物園は、珍しい植物が多く、過去に子供向けのイベントも多く実施されていると説明を聞いて、見学者全員の興味を引いた。
- ④ 石炭記念館においては、各種の模型に興味向けられたが、これも子供達相手に何をどの様に説明すべきか、課題が残ったと思われる。
- ⑤ 好天に恵まれて展望台からの眺望は素晴らしかったし、視察者の関心も引いた。
- ⑥ 新宮さんは動物学が専門であり、伊佐工場のオオシカの骨格標本、化石に引き続き、植物園の植物にもおおいに興味を示された。



熱帯植物園にて



ときわミュージアムにて



市役所における会議風景